



Global Growth for Agri Tech

INDEX

- 01 | コース概要
- 02 | プログラム構成
- 03 | スケジュール
- 04 | 対象者・応募要件
- 05 | 費用負担
- 06 | 選考プロセス・基準
- 07 | 応募方法
- 08 | 注意・免責事項
- 09 | 問合せ先

01 OUTLINE | コース概要

目的

日本のアグリテック・スタートアップに対し、個別に合わせたメンタリング、投資家やパートナーとのコネクション、主要な国際イベントへの参加機会を提供することで、海外市場（米国・カナダ・欧州・豪州）での成長と事業拡大を支援する。

1	海外における潜在的なパートナー、投資家、顧客を特定する。
2	海外の投資家、企業、研究機関とのネットワークを構築する。
3	海外の主要なアグリテック関連イベントに参加し、認知度と関心を最大化する。

派遣先

米国・カナダ・欧州・豪州（選定企業の希望に基づき決定）

主な対象

対象企業	日本に活動拠点のある日系アグリテック企業
ステージ	シード～ミドルステージ程度、TRL3～9程度（特にディープテックが含まれる）
マイルストン 分類	Scaler ※P15参照
分野	幅広いアグリテック分野（以下を含むがこれらに限定されない）： スマート農業・精密農業/ 農業ロボティクス・自動化技術 / 土壌・作物・農場データプラットフォーム / 持続可能な農業資材（肥料・飼料・バイオマテリアル等） / 食品サプライチェーンの最適化・トレーサビリティ / 気候変動対応型農業・再生型農業
留意事項	海外市場への事業拡大を検討していること。

※渡航対象者等の応募条件の詳細は「04|対象者・応募要件」をご確認ください



02 PROGRAM STRUCTURE | プログラム構成 – 全体像

※プログラムの実施内容・形式等は変更になる可能性があります
※全日程、使用言語は英語となります



1 東京ブートキャンプ



2026年11月4日（水）～6日（金）

※スケジュールについて、変更が生じております。
最新の日程は本募集要項をご確認ください。

東京にて3日間のブートキャンプを実施し、専門家によるセッションや参加者によるピッチを予定。
プログラムの最後には、渡航プログラムに進む上位3～5社を選定する。

2 個別メンタリングセッション



2026年11月～2月

最大66.5時間のサポート（マスターメンターと最大50時間、各分野の専門家と最大15時間、および個別キックオフセッション1.5時間）を提供する。

3 渡航プログラム



2026年11月～2027年2月
（各社のニーズに応じて設定）

スタートアップの希望に基づき、米国・カナダ・欧州・豪州のいずれかにおいて、主要なアグリテック関連カンファレンス（例：World Agri-Tech、evokeAG等）への参加、投資家・パートナーとの面談（10～20件程度）、および事業開発の機会を提供する。

1 東京ブートキャンプ

ブートキャンプを東京にて対面で実施。メンターとの1on1ミーティングを通じてプログラムへの理解促進と、アクセラレーターとの相互理解を構築する。また、個別メンタリングセッションおよび渡航プログラムに進む上位3～5社を選定する。

定員 10社（各社2名まで）

日程 2026年11月4日（水）～6日（金）（3日間） ※詳細日程は別途案内

概要

※スケジュールについて、変更が生じております。

- プログラムプレゼンテーション
- 参加者によるピッチおよびピアレビュー、ピッチマスタークラス
- メンター紹介、1on1戦略セッション
- 米国・カナダ・欧州・豪州における市場機会、ビジネスモデルのブラッシュアップ、資金調達戦略等にフォーカスしたセッション
- 個別メンタリングセッションおよび渡航プログラムへ進む上位3～5社の選定 等

2 個別メンタリングセッション

各社のニーズに合わせて、個別に投資家・企業・研究機関等の海外パートナー候補の特定など海外市場参入に向けた戦略の策定・ブラッシュアップ、またスケーリング・レディネス評価に基づき、海外市場向けのピッチや事業計画等の強化を支援する。

定員 3～5社（各社2名まで）

日程 2026年11月～2027年2月

概要

- **キックオフセッション（1.5時間）**
 - 各社の特定の課題やゴール、必要なメンタリング内容を明確化
- **マスターメンターセッション（最大50時間）**
 - 海外市場への参入戦略の構築・ブラッシュアップ
 - 海外市場におけるPMFの検証
 - 優先的市場セグメントと顧客の特定
 - 企業やイノベーションパートナーの紹介
 - VCや投資家、助成金等といった多様な資金調達手段に向けた準備
- **テーマ別専門家セッション（最大15時間）**
 - Go-to-Market戦略・パートナー基準の策定
 - ピッチのブラッシュアップ
 - 各国市場の規制・商習慣に関する情報
 - 海外における資金調達環境・ファンドレイズ戦略
 - 各社のニーズやゴールに応じたテーマ

2 渡航プログラム

各社の目的や市場参入戦略に沿って、米国・カナダ・欧州・豪州のいずれかにおいてカンファレンスやイベントへの参加、パートナー候補との面談機会などネットワーク構築や事業機会の最大化を図る。

定員 3～5社（各社2名まで）

日程 2026年11月～2027年2月 ※各社のニーズに応じて渡航先・渡航時期・渡航期間を決定

概要

- 10～20の面談機会

- 米国・カナダ・欧州・豪州のエコシステムにおけるパートナー候補、投資家、農家・生産者との関係強化

- カンファレンスへの参加

- カンファレンス例：THRIVE Global Impact Summit・World Agri-Tech・World Ag Expo（米国）, Inventures・Canada's Outdoor Farm Show（カナダ）, evokeAG・THRIVE Australia Innovation & Investment Summit（豪州）, World Agri-Tech Europe・GreenTech Amsterdam・Fruit Logistica（欧州）等



SVG Ventures | THRIVE

URL : <https://thriveagrifood.com/>

シリコンバレーで創設されたアグリフードテック・気候テック分野に特化したベンチャー支援機関。15年以上にわたり、スタートアップ、投資家、大企業、農業生産者、研究機関、政府機関を結ぶグローバルエコシステムを構築し、アクセラレーション、オープンイノベーション、投資を通じて農業・食料分野のイノベーション創出と国際展開を支援している。

実績：15年以上のアグリフードテック投資・支援実績を有し、アクセラレーション、オープンイノベーション、VC投資を一体的に提供。日本向けプログラム「Harvest Horizons」を運営し、日本スタートアップの海外展開支援実績を有する。

成果：

- アグリフードテック分野への投資実績100社超
- アクセラレータープログラム卒業企業400社超
- 卒業企業による雇用創出5,000人超
- グローバルスタートアップネットワーク15,000社超
- アグリフード分野の企業・政府パートナー50超
- Harvest Horizons参加企業3社が卒業後6か月以内に総額4,500万ドルを調達



ベンチャーキャピタルや企業とのパートナーシップ



\$100M+ の運用資産



200名以上のアグリフード分野の
メンターネットワーク



7つの海外拠点（米国・カナダ・欧州・豪州含む）

02 PROGRAM STRUCTURE | プログラム構成 – 支援機関の紹介



主要運営チームメンバー



John Hartnett
CEO

[LinkedIn プロフィール](#)

SVG Ventures | THRIVEの創業者兼CEOであり、テクノロジー、航空、農業食品分野で企業の設立・拡大に携わった25年の経験を持つ。投資家として、また食、農業、サステナビリティ分野のイノベーションにおける著名なリーダーとして知られている。



Helen Hartnett
COO

[LinkedIn プロフィール](#)

SVG Venturesの最高執行責任者（COO）であり、20年以上にわたる国際的なテクノロジーおよびオペレーションの経験を経験を有する。以前はIntel、Intuit、Novell、Lucent Technologiesなどの企業で要職を務めた。



Danny O'Brien
マネージングディレクター

[LinkedIn プロフィール](#)

THRIVEのEMEAおよびグローバルプログラム担当マネージングディレクターとして、地域拡大、パートナーシップ構築、スタートアップの発掘を主導している。元コンサルタント兼起業家であり、アクセラレータープログラム「Idea 2 Scale」とアイルランドのイノベーションハブ「Business Barn」を設立した。



Lisa Merdjan
カナダプログラム責任者

[LinkedIn プロフィール](#)

SVG Ventures | THRIVEのカナダプログラム責任者として、THRIVEアカデミーやカナダアクセラレーターなどの取り組みを統括している。プログラムマネジメント、オペレーション、成長施策を通じてスタートアップを支援してきた7年以上の経験を持つ。



Nancy Yuan
プログラムマネージャー

[LinkedIn プロフィール](#)

イノベーションエコシステム、スタートアッププログラム、教育の分野で経験を積んできた。シリコンバレーのイノベーションハブ、グローバルなスタートアップコンペティション、国連食糧農業機関（FAO）を含む組織とのパートナーシップなど、幅広い取り組みを主導している。

02 PROGRAM STRUCTURE | プログラム構成 – 支援機関の紹介



メンターネットワーク



Nobu Morita

NEC-X イノベーション担当ディレクター

[LinkedIn プロフィール](#)

NEC Xで6年間、起業家と密接に連携しながらアーリーステージのスタートアップの育成・成長支援に携わってきた。アグリテックプロジェクトのリーダーとして、投資テーマの策定、スタートアップへの投資推進等に携わる。



Mark DeSantis

CEO、Musing AI

[LinkedIn プロフィール](#)

AIを活用したサービスを提供するMusing AIのCEO。以前はBloomfield（クボタ株式会社が買収）のCEOを務めた。その前は、AIを用いて7カ国の道路インフラを評価するRoadBotics（ミシュランが買収）を共同創業し、CEOを務めた。

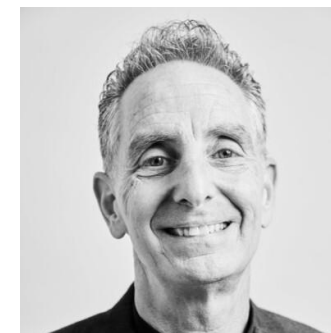


Isabella Fantini

成長・パートナーシップ担当責任者
、Re:Food

[LinkedIn プロフィール](#)

以前はREMUS Capital、SOSV、ブロックチェーンアクセラレーターdlabに在籍。Mercatoの初期メンバー。Berenberg Capital Marketsで投資銀行業務に従事。CFAレベルII取得。セント・アンドルーズ大学にて金融経済学の理学士（BSc）を取得。



Nathan Gold

デモコーチ

[LinkedIn プロフィール](#)

ネイサンは15年以上にわたり、TEDトーク、シャークタンク、投資家向けピッチ、重要な商談など、ハイクラスなスピーチの場に向けて人々を指導してきた。世界各地で基調講演、インタラクティブなワークショップ、ライブ配信、コーチングセッションを行う。

03 SCHEDULE | スケジュール



定員

- ・ 東京ブートキャンプ：最大10社
- ・ メンタリング・渡航プログラム：3～5社
(プログラム全体を通じて：1社2名迄)

主な対象

対象企業	日本に活動拠点のある日系アグリテック企業
ステージ	シード期からミドルステージ
マイルストーン 分類	Scaler ※P15参照
分野	スマート農業・精密農業/農業ロボティクス・自動化技術/土壌・作物・農場データプラットフォーム/持続可能な農業資材（肥料、飼料、バイオマテリアル等）/食品サプライチェーンの最適化・トレーサビリティ/気候変動対応型農業・再生型農業
留意事項	海外市場への事業拡大を検討していること。

応募要件

プログラム参加者は以下の全ての条件を満たすこと

- ・ 日本に活動拠点のある日系スタートアップに所属するCXOクラスもしくは海外事業責任者の方
日系スタートアップに所属する方である限り国籍は問わない
- ・ 海外への事業拡大を計画していること。
- ・ 英語の提案資料/商談可能な英語力を有すること
- ・ 過去のプログラム期間中・終了後のヒアリング・アンケート等に回答いただいていること。
また、今後必ず協力いただけること。
- ・ 本プログラムが提供するサービス（国内プログラム、個別メンタリングセッション、1～2週間の欧州渡航）に参加することが可能な方

※本プログラムは経済産業省・JETROが連携して行うプロジェクトであり、随時、フォローアップアンケートや実施過程でのヒアリングを実施します

05 COST-BEARING | 費用負担



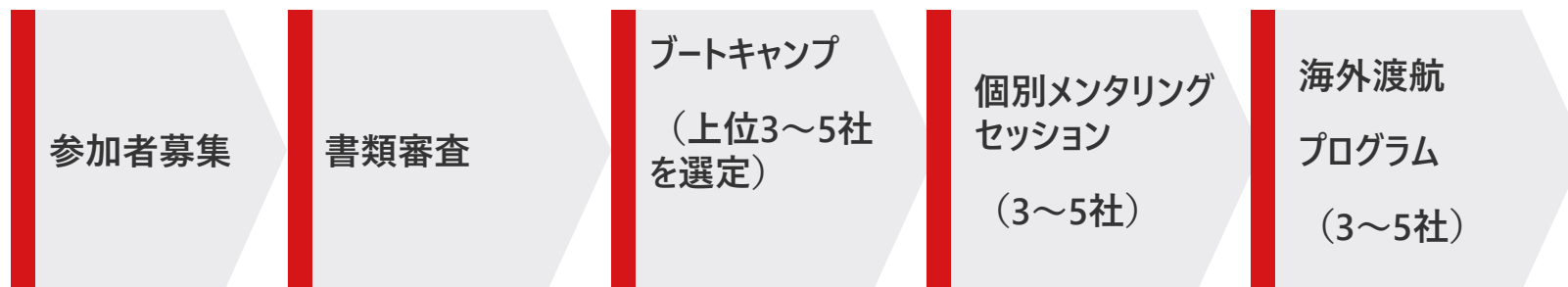
参加者による費用負担

- 国内移動費
- 渡航費（航空券）及び宿泊費
- 海外での移動交通費、飲食費、通信費、VISA代、海外旅行保険費などのその他発生する費用
- その他「主催者JETROによる費用負担」以外のすべての費用

JETROによる費用負担（現物支給）

- オンライン/現地滞在中のメンタリング・ワークショップ・イベント開催等の各種プログラム料

※ 上記は全てJETROにて直接手配します。参加者に上記費用を支払うものではありません。



選考基準

- JETROが実施するその他のプログラムの参加状況、申込内容、海外展開の目的や状態を踏まえて、参加意義が認められること ※次ページに詳細
- メンターならびにジェトロがサポート可能であること
- 本プログラムの参加によって、スケールアップが見込まれること
- ネットワーク・言語スキル・事業遂行能力を有すること
- プロダクト/サービスの成長可能性および海外市場との適合性
- インパクト性があること
- 海外展開に適したチーム構成であること

選考基準：適切なコース選定

■プログラム選定の考え方

各プログラムでは、参加企業が最大限の成果を得られるよう、事業ステージと目的に応じた適切なコース選定を選考基準の一つとしています。

海外展開に向けた課題やニーズは企業ごとに異なるため、自社が「今、何を達成したいのか」から逆算したコース選択を推奨します。

主な参加目的例

- ・ 海外市場におけるPMF検証
- ・ Go-to-Market戦略の精緻化
- ・ 初期トラクションの獲得
- ・ 海外ネットワークの構築

目的が明確でないまま複数のプログラムに参加することは、時間やリソースの分散につながる可能性があります。スタートアップにとって最も重要なリソースである「時間」を有効に活用するため、コース選定の趣旨をご理解のうえご応募ください。

■ 応募前の相談推奨

JETRO Startupチームは、事業ステージや目指す方向性に応じた最適なコース選定の相談を受け付けています。

- ・ 今年度、他のアクセラレーションプログラムに採択されている方
 - ・ 適切なコース選択に迷っている方
- いずれの場合も、応募前にお気軽にご相談ください

マイルストーンタイプ	参加目的	参加条件想定
Explorer(探索)	アイデア段階での方向性検証・市場理解	MVP未満、海外展開意欲あり
Validator(検証)	PoC/MVP段階での市場検証・ユーザーヒアリング	プロダクトあり、仮説検証段階
Scaler(成長)	顧客・投資家獲得、海外展開実行	プロダクト一定成熟、海外進出予定
Connector(特化)	投資家・パートナー連携重視	目的特化(資金調達、提携など)

応募フォーム

2026年9月16日（水） 15:00（JST） 締切

※応募状況によっては、募集期間終了前に応募受付を締め切る場合があります。

■ご応募に注意関する注意事項

- ・ 締切後のご応募は、理由の如何を問わず受け付けいたしません
- ・ 締切直前はアクセス集中により応募できない場合がありますので、余裕をもってご応募ください
- ・ 提出後のピッチ内容の修正・差し替えは一切できません

■応募フローについて

- ・ ピッチデッキ資料（英語）の提出が必要です（形式・方法等は次ページ以降参照）
- ・ 応募内容について、審査を行い、採択可否の通知を行います
- ・ 審査結果に対する問い合わせには一切お答えできませんので、予めご了承ください
- ・ 採択者は同意書の提出が必要となります。詳細は採択者に別途ご案内いたします

英語ピッチデッキ資料作成にあたっての留意点

以下の留意点が守られていない場合は、審査対象外となる可能性がありますので、ご注意ください

■ 英語ピッチデッキ資料作成の留意点

- 右欄に示す記載内容を含む形でご作成ください
- 表紙は不要、最大10ページでご作成ください
- ファイルは原則PowerPointで作成し、PDF形式に変換してください（ファイルサイズは10MB以下）
- 提出方法：前頁の応募フォーム上

※Google Drive, Canva等のリンクとして申込フォームに記載してください。**アクセス権の付与をお願いします。**

- ファイル名は「**Global Growth for Agri Tech_企業名.pdf**」としてください
- **2026年9月16日（水）15:00 JSTまで**にご提出ください

■ 英語ピッチデッキ資料に記載する内容

以下の4項目を必須項目としてスライドに記載してください。また、ご自身のお名前を1ページ目左上にご記載ください

1. プロダクト・サービス（課題＋解決策）
2. ビジネスモデル・マーケットサイズ・競合優位性
3. これまでの実績と今後の計画
4. チーム編成（創業者のLinkedInのリンクを含む）
5. ターゲット市場
6. ターゲット顧客
7. Go-to-Market戦略

※資料は**英語**でご作成ください

※スライドのデザイン・フォーマットは問いません

1. 本プログラムの参加費用支援は、原則1社2名までとなります。
2. 必要に応じて、現地交渉先との面談などにも、メンターおよびJETRO職員が同行する可能性があります。また、帰国後の成果把握、進捗確認への協力をお願いします。
3. 本プログラムの選考通過後は、JETRO事業の紹介、成果報告のための外部公開をする場合がありますので、ご了承ください。（公開内容は事前に確認を行います）
4. JETROが実施するその他のプログラムの参加状況、申込内容、海外展開の目的や状態を踏まえて、参加意義が認められること ※P. 14参照

免責事項

[J-StarX 利用規約・免責事項](#)をよくお読みの上、応募をお願いします

キャンセル規定

如何なる理由においても、同意書提出後のキャンセルは認められません

09 CONTACT | お問い合わせ



コース名 J-StarX Global Growth for Agri Tech

実施機関 ジェトロ イノベーション部／スタートアップ課

担当者 鈴木（七）、小田

お問い合わせ [問い合わせフォーム](#)

